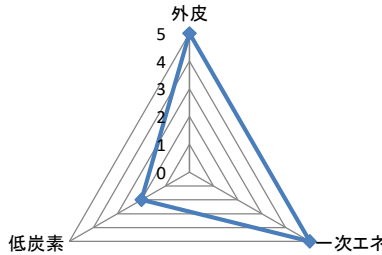


熊本県 建築物環境配慮制度
熊本県独自の評価ツール：評価結果

v2022.0701

■ 建物概要			
建物名称	(仮称)熊本大学病院アメニティ施設増築工事	建物用途	病院
建設地	熊本県熊本市中央区本荘1丁目1番1 外7筆	工事種別	増築
用途地域等	2用途以上	階数	地上3階、地下 階
省エネ:地域区分	7地域	構造	RC造
竣工時期	2024年3月 予定	評価の実施日	2023年2月6日
敷地面積	84,966 m ²	作成者	松尾建設㈱一級建築士事務所
建築面積	971 m ²	確認日	2023年2月8日
延床面積	2,602 m ²	確認者	松尾建設㈱一級建築士事務所

■ 外観	■ 評価グラフ	評価ランク
		A

● 外皮の熱性能 ⇒BPI (BPI _m) など	
	設計値／基準値
建築物全体	0.74
結果	

● 一次エネルギー消費量関連 ⇒BEI (BEI _m)	
	設計値／基準値
(1)非住宅	0.48
(2)住宅	—
(3)建築物全体	0.48
結果	

◎ 低炭素化に資する措置 ⇒2項目以上を達成
◎ ①: 節水に資する機器を設置
◎ ②: 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置
— ③: HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置
— ④: 太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置
— ⑤: 一定のヒートアイランド対策
— ⑥: 住宅の劣化の軽減に資する措置
— ⑦: 木造住宅若しくは、木造建築物
— ⑧: 高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分

◎ 低炭素化に資する措置

(仮称)熊本大学病院アメニティ施設増築工事

印刷:モノクロ
設定済み

- ・適宜、箇条書き等で記入してください。
- ・キーボード操作:改行の際は【Alt】キー&【Enter】キーで次の行に進みます。

選択的項目	【該当】	計画上の配慮事項
①: 節水に資する機器	⇒⇒	・便器、洗面器の水栓で節水型(グリーン購入適合品)の水栓を採用。 ⇒図面P-04、根拠資料1～6(衛生器具) 参照
②: 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備	⇒⇒	・既存井水配管より分岐し流用。 ⇒図面P-01 参照
③: HEMS 又は BEMS		
④: 太陽光等による発電設備及びそれと連系した蓄電池		
⑤: 一定のヒートアイランド対策		
⑥: 住宅の劣化の軽減		
⑦: 木造住宅若しくは、木造建築物		
⑧: 高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分に使用		
その他		・別途工事でV2H機器(電気自動車への供給・給電が行える機器)を設置予定。